

## 長崎市提案型協働事業 平成 29 年度実施事業

### 評価結果及び審査会コメント

#### ◆評価項目及び評価結果

団体名	アスレティックトレーナー長崎県協議会	担当課名	健康教育課
事業名	アスレティックトレーナーによるこどもの体力向上事業		
評価項目		評価基準	評価
①	協働のプロセス	・目的を共有し、相互理解を深めながら、対等・自立の立場で事業に取り組んだか。 ・協定書に明記した役割分担を十分に果たし、双方に十分協議しながら事業を進めたか。	A
②	目的・目標の達成度	・事業は予定通り順調に実施できたか。 ・事業の目的や目標を達成できたか。	B
③	市民の満足度	・事業の実施により、市民の関心や評価は高まったか。	B
④	協働の相乗効果	・協働で実施することにより、事業効果は上がったか。 ・事業の質の向上や、行政・市民活動団体間のネットワークが強化されたか。	B
総括		B	

※ 評価項目における評価基準

A…大変優れている      B…優れている      C…どちらともいえない  
D…どちらかといえば不十分である      E…不十分である

#### ◆審査会コメント

協働のプロセスの中で、団体と担当課との役割分担ができており、実施前後のアンケート結果としてストレッチの習慣化や柔軟性向上につながっていること、また、実施を希望する学校が増えているなど、一定の成果が得られていることは評価できる。

目標値や改善点を明確にし、経過を可視化するためにも記録をきちんと整理するなど、ふりかえりや自己評価をしっかりと行い、そのサイクルを確立してほしい。

教職員からの意見にあった「手法がわからない、意義がわからない、時間がない」といった課題に対して、改善策を検討し、それを踏まえ学校へどのようにアプローチをしていくか、提案型協働事業の終了後も継続していくための展開も考えていってほしい。

日常的に行うことで得られる成果があることを説明し、発信を行うなどの取組に努め、また、新たに関わる方を巻き込める広がりを作るための方法を考えるなど、今後の展開に期待する。